

ケース：週報に利用

WebClass を、指導学生の活動記録場所として利用するケースの操作事例です。  
なおここでは、週報はファイルの形にして提出することを想定しています。

### <ひな形を作成>

1. コースメニュー画面の一番下にある「e ポートフォリオ・コンテナ」の「新規作成」をクリック



2. 「コンテナの新規作成」画面で、タイトルを入力して、「次へ」をクリック。

The screenshot shows the 'コンテナの新規作成' (New Container Creation) form. The form has a blue header with the text 'e ポートフォリオ・コンテナ' and a '次へ' (Next) button. The main content area is titled 'コンテナの新規作成:' and contains several sections:

- タイトル** (Title): A text input field containing '週報 (2014)'. A red arrow points to this field.
- 学習スタイル** (Learning Style): A section with two radio buttons: '標準' (Standard) and 'グループ学習' (Group Learning). '標準' is selected.
- 学習成果物** (Learning Outcome): A section with two radio buttons: '学生がファイルを指示して登録' (Register by indicating files for students) and 'テスト/アンケートに対応づける' (Link to tests/questionnaires). '学生がファイルを指示して登録' is selected.

Below the '学習成果物' section, there is a label '対応付けるコンテンツを選択:' (Select content to link) and a dropdown menu showing 'テスト課題' (Test Question). At the bottom right of the form, there is a '次へ' (Next) button circled in red, and a '一覧画面に戻る' (Return to list screen) button.

3. 設定画面が表示されるので、週報として使うのに必要な設定を行う。

最低限必要なのは以下の通り（下図参照）。

- A. 週報をメンバー全員で閲覧できるようにするか否か
- B. 週報について自己評価・相互評価を行える欄を設けるか否か
- C. 教師の評価コメントを当該学生以外にも公開するか否か

それ以外の項目は、必要でなければ未設定でも OK.

## 設定

学習成果物と評価を、提出した学生と教師のみに公開する

### 自己評価

- 自己評価を行う
  - ルーブリックを使用する
  - 
  - 他学生に自己評価を公開する

チェックを入れると、提出物は  
本人と教師以外には非公開にな  
ります。

### 相互評価

- 相互評価を行う
  - ルーブリックを使用する
  - 
  - 他学生に相互評価を公開する

「他学生に～」チェックを入れる  
と、評価コメントが当該学生以外も  
閲覧できます。

### 教師評価

- 教師評価を行う
  - ルーブリックを使用する
  - 
  - 評価対象の学生に教師評価を公開する
  - 他学生に教師評価を公開する

「評価対象の学生に～」のチェック  
を外すと、教師コメントは単に教師  
自身のメモ用となり、学生には非表  
示になります。

保存

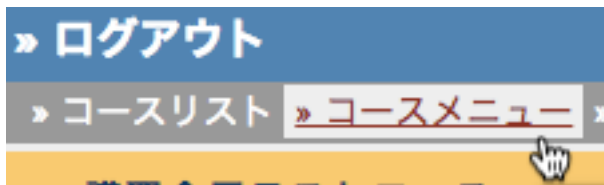
一覧画面に戻る

4. 「保存」をクリックすると，設定内容が保存される．

保存しました。

e ポートフォリオ・コンテナ

コースメニューに戻ると，コンテンツ一覧の中に週報（タイトルは最初に設定したもの）が表示されているはず．これで準備完了．



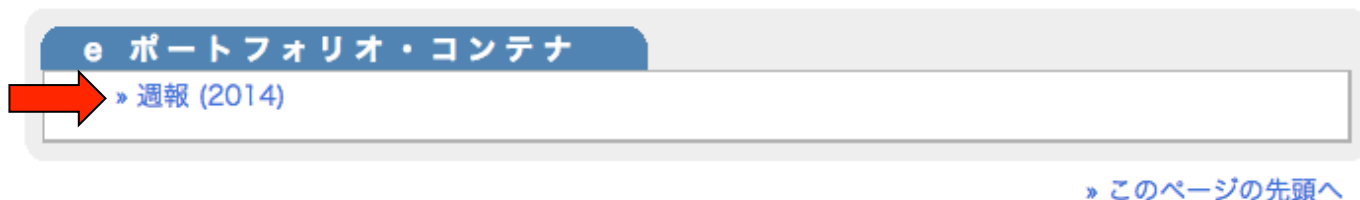
↓



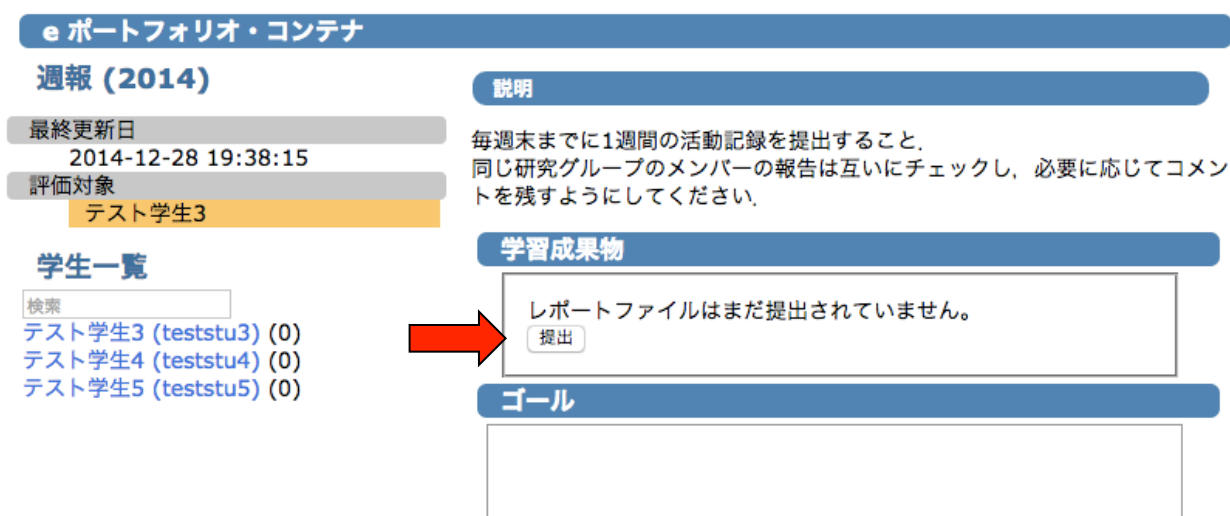
## <週報の登録> (学生)

個々の学生が、自分の活動報告を行うケースについての操作手順例です。

1. コンテンツ一覧の中にある週報のタイトル (タイトルは状況によって異なります) をクリック

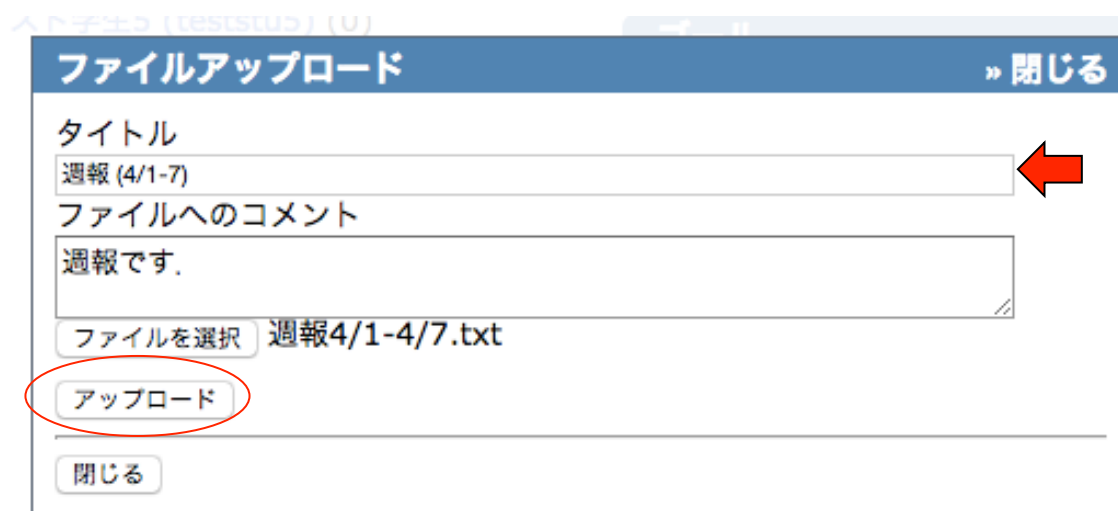


2. 以下の画面が表示されるので、「学習成果物」にある「提出」をクリック



3. 提出する週報に見合ったタイトルを入力し、「ファイルを選択」から週報のファイルを指定する。  
必要に応じてコメントを書いてもよい。

準備が完了したら「アップロード」をクリック




アップロードが完了すると、以下の画面が表示される。

**ファイルアップロード** » 閉じる

アップロードが完了しました。

タイトル  
週報 (4/1-7)

コメント  
週報です.

ファイル名  
 週報4:1-4:7.txt

**閉じる**

さらに「閉じる」をクリックして元の画面に戻ると、提出した週報が「学習成果物」の中にリスト表示される。

**学習成果物**

週報 (4/1-7)  

週報です.

**削除** 2014-12-28 20:07

**提出**

**ゴール**

4. 必要に応じて、週報に対する自己評価も記入可能（教師が自己評価機能を ON にしている場合に限る）

「自己評価」の「追加」をクリック。

**自己評価**

計 0 件

**追加** **表示** **削除**

**相互評価**

5. 自己評価画面に移動するので、「学習成果物を選択」から自己評価したい週報を選択し、それに対するコメントの「タイトル」と「振り返り」に記入する。  
終了したら、「保存」をクリック。

自己評価 保存

週報 (2014)

評価対象  
テスト学生3

学習成果物を選択  
週報 (4/1-7) 2014-12-28 20:07:15 ダウンロード

タイトル

週報コメント

振り返り

特に劇的な進展はありませんでしたが、一通りの作業は行ったと思います。

保存  
前の画面に戻る

6. 保存できれば、以下のメッセージが表示される。

保存しました。

自己評価

「前の画面に戻る」ボタンをクリックすると、最初の週報登録画面に戻る。  
先ほど登録した自己評価もリスト表示されている。

自己評価

計 1 件

14-12-28 20:11 週報コメント (テスト学生3)

追加 表示 削除

## <週報の確認&教師評価>

1. 学生一覧から、評価したい学生氏名を選択

(括弧内の数字は、提出された成果物（ファイル）の数)

### e ポートフォリオ・コンテナ

#### 週報 (2014)

最終更新日  
2014-12-28 19:38:15

評価対象  
テスト学生4

#### 学生一覧

検索


テスト学生3 (teststu3) (1)  
テスト学生4 (teststu4) (0)  
テスト学生5 (teststu5) (0)

説明  
毎週末までに1  
同じ研究グルー  
トを残すよう

#### 学習成果物

レポート  
提出

#### ゴール




2. 選択した学生に対応する週報が、「学習成果物」にリスト表示されているので、選択して内容を確認


#### 説明

毎週末までに1週間の活動記録を提出すること。  
同じ研究グループのメンバーの報告は互いにチェックし、必要に応じてコメントを残すようにしてください。

#### 学習成果物

週報 (4/1-7)   
週報です。  
2014-12-28 20:07

#### ゴール



3. 評価コメントを書きたい場合は、「教師評価」の「追加」をクリック

## 教師評価

計 0 件

追加 表示 削除

教師評価画面に移動するので、「学習成果物を選択」から評価したい週報を選び、それに対するコメントを「タイトル」と「振り返り」に記入

「保存」をクリックすると、その内容が保存される。学生に公開する設定にしていれば、この時点で学生はコメントを閲覧することが可能になる。

## 教師評価

保存

### 週報 (2014)

評価対象

テスト学生3

学習成果物を選択

週報 (4/1-7) 2014-12-28 20:07:15 » ダウンロード

#### タイトル

タイトルを入力してください

#### 振り返り

保存

前の画面に戻る